

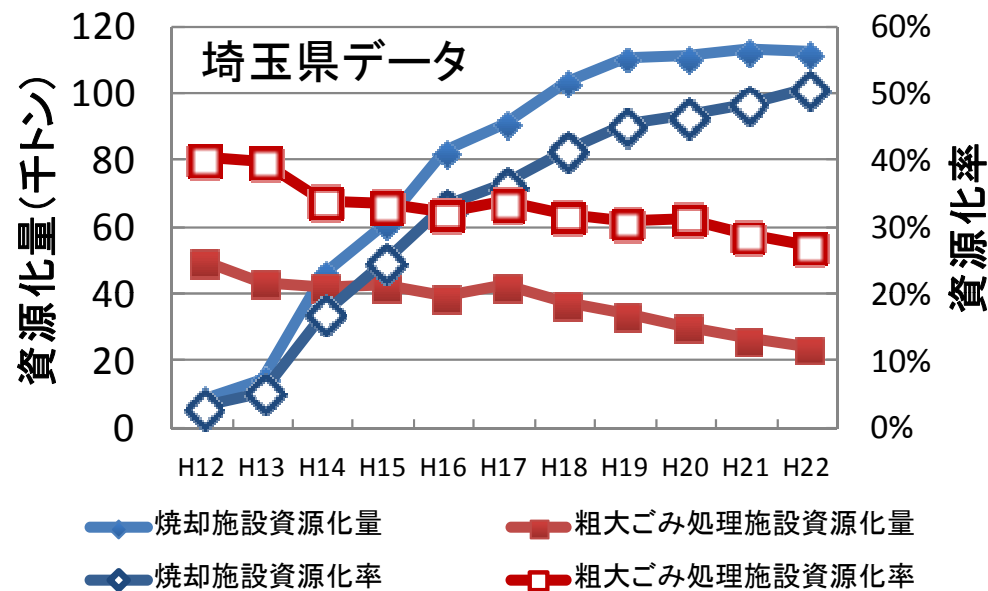
8. 不燃ごみ処理残さ埋立の問題？・課題？

ー 埼玉県営最終処分場の現状及び不燃ごみ調査から ー

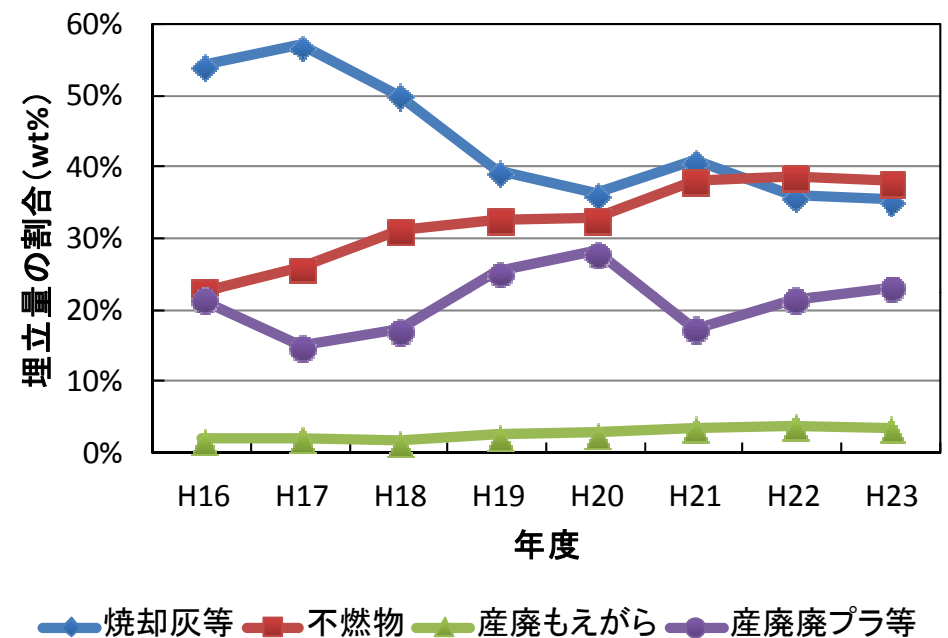
埼玉県環境科学国際センター 川寄幹生

なぜ、不燃ごみ？

焼却・粗大ごみ処理施設における資源化量



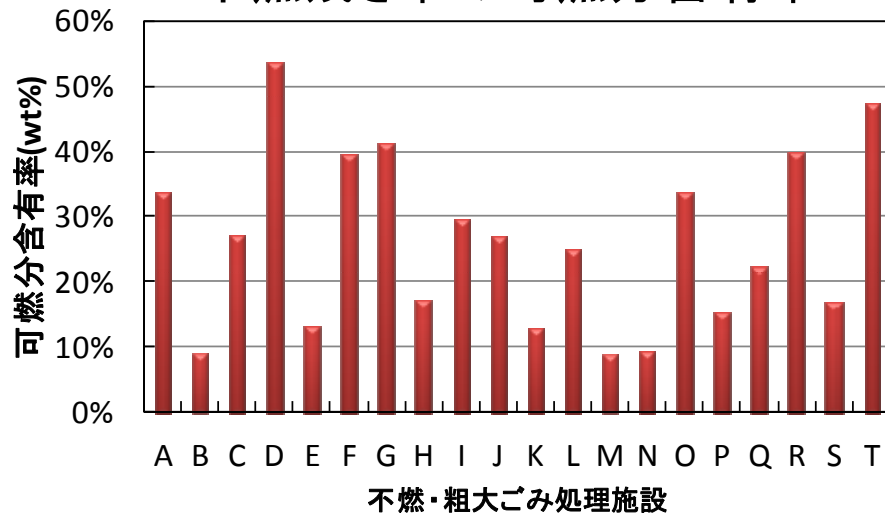
県営最終処分場における埋立量の割合



- ◆ 焼却施設における資源化量は平成13年度以降増加(セメント・人工砂)
- ◆ 県営最終処分場に埋められる不燃ごみ処理残さの割合が年々増加

不燃残さとは？

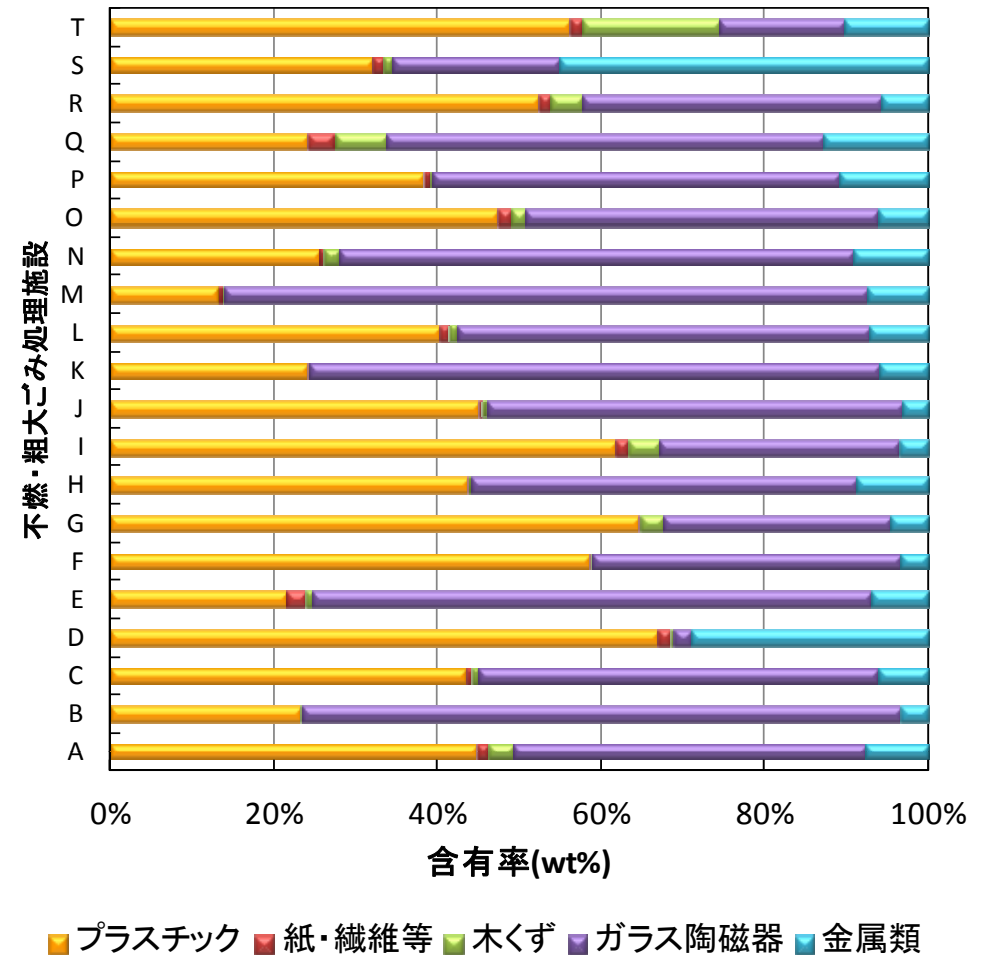
不燃残さ中の可燃分含有率



不燃ごみから抽出した薬品・化粧品等



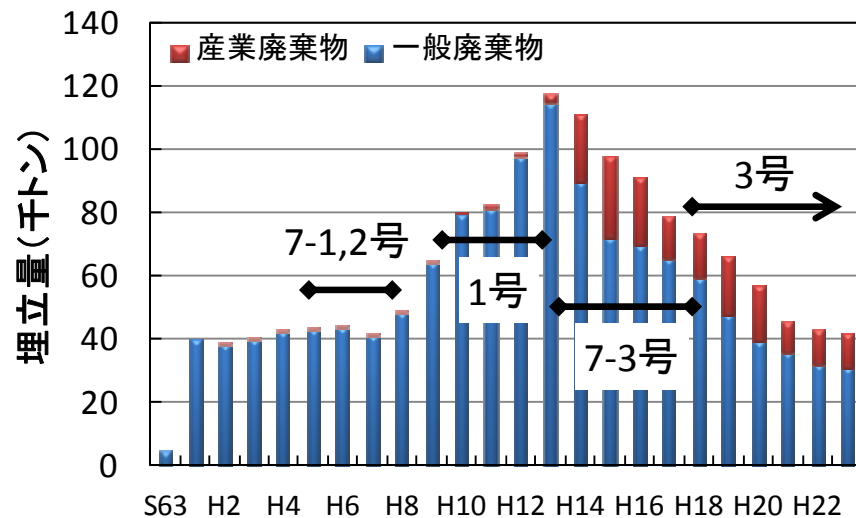
粒径5mm以上不燃残さ中の組成



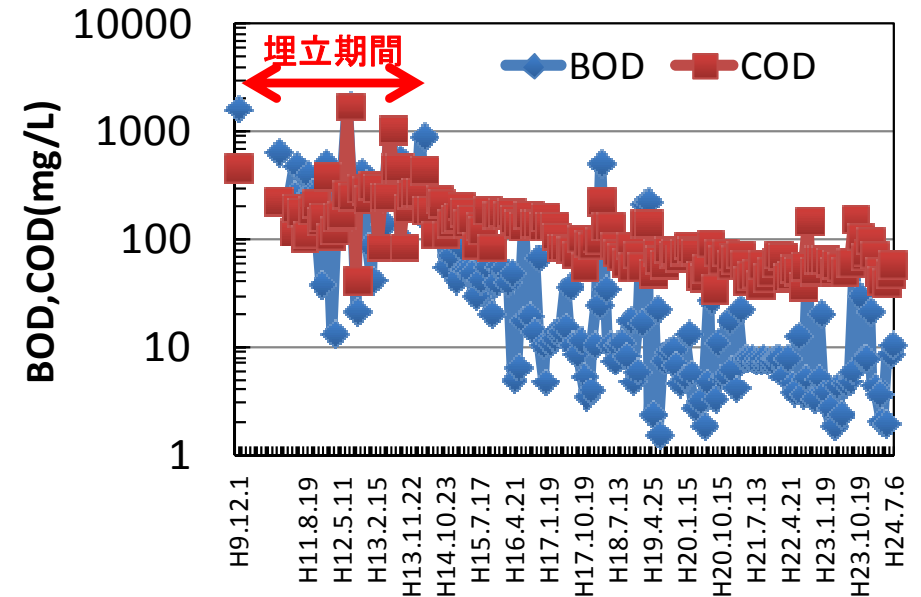
- ◆ 不燃ごみの処理後に生じる不燃残さにもかかわらず、可燃分が多いものもある。
- ◆ 不燃残さの主成分はプラスチックとガラス陶磁器くず(透水性はup)。
- ◆ 不燃ごみ中の薬品・化粧品は処理後どこへ行くのか(有害物は?)？

浸出水の水質は？

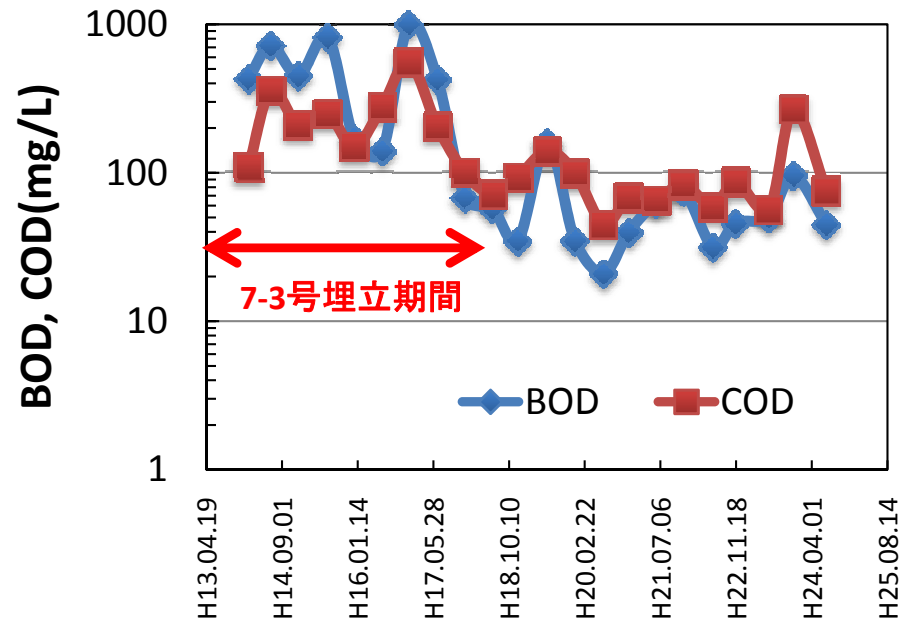
県営処分場の埋立量の推移



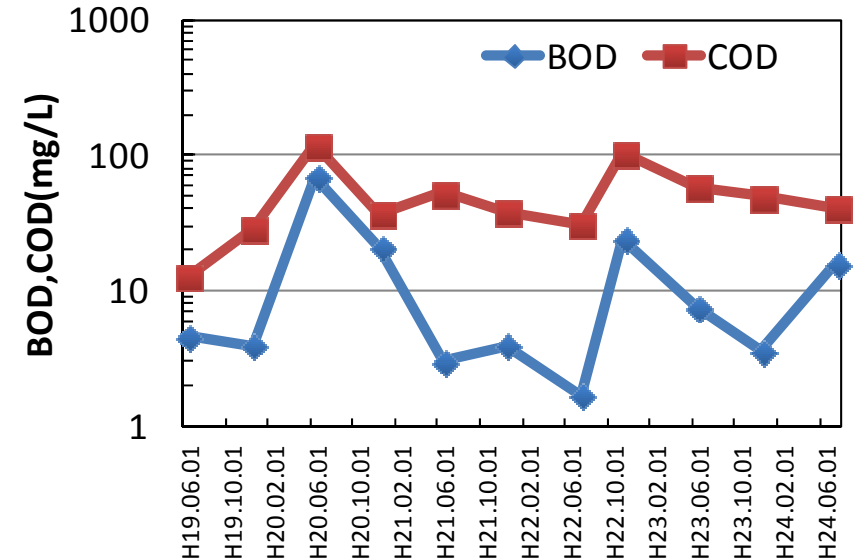
1号埋立地(H9~H13);334千トン



7-1、7-2、7-3号埋立地(H5~H18);668千トン



3号埋立地(H18~埋立中);259千トン



埋立中でも、BOD&COD濃度は低い

まとめ

- ◆ 焼却灰の資源化が進む一方で、不燃ごみ処理残さの資源化は進んでいない(埋立処理または焼却処理)。
- ◆ 不燃ごみ処理残さは、可燃物を多く含むものもある。また、その主成分はプラスチック及びガラス陶磁器くずである。
- ◆ 不燃ごみの中には、医薬品、化粧品等が少なからず含まれている。
- ◆ 県営最終処分場の埋立地浸出水を見てみると、不燃ごみ処理残さの割合が増加したためか？埋立中にもかかわらず、水質はわりときれいである。

現在の不燃ごみ処理残さは埋立物として適しているのか？今後、どのような視点で見るべきか！